



# 江の川だより

2023.2  
第15号

－みんなで取り組む江の川の流域治水－

## 長良地区住民の移転に向けて準備が進んでいます

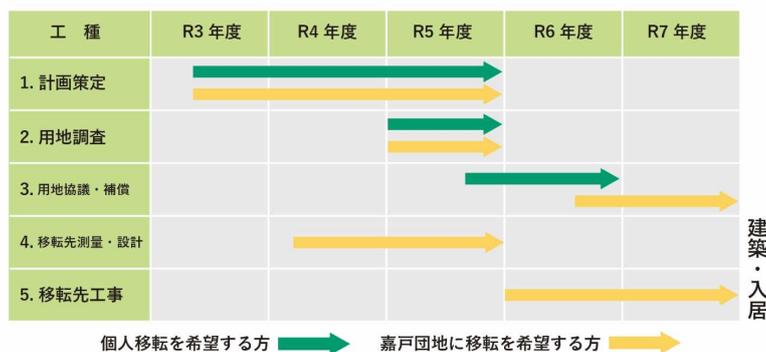
令和4年12月17日に江津市と国で長良地区の地元説明会を開催しました。10月11日に提出された移転形態・意向調査の結果をふまえ、今後の予定や災害危険区域等と移転促進区域について説明を行いました。

また嘉戸団地への集団移転希望者へ、区画割付案、公的住宅の形態、移転時期等について説明を行いました。



山崎会長の挨拶

### ○移転形態別の作業工程



### 災害危険区域等とは??

災害危険区域  
洪水浸水想定される区域等

土砂災害警戒区域  
土砂災害のおそれのある区域

### 災害危険区域等に指定するとどうなるの??

#### 新たな建築は禁止



住宅・アパートマンション、併用住宅および住居の用に供する建物

#### 制限はない



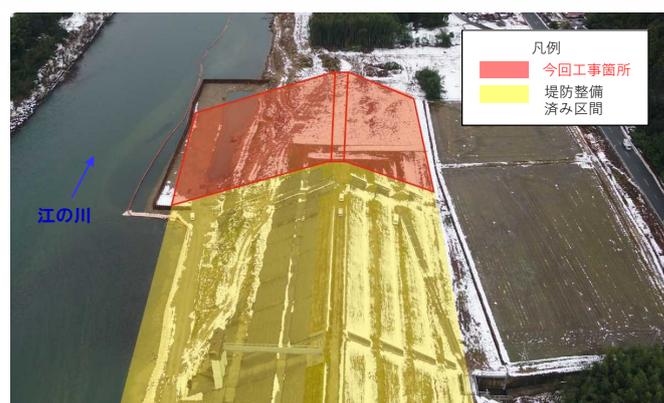
事務所、作業小屋、工場、倉庫、店舗など

### 移転促進区域とは??

災害危険区域等のうち、住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため住宅の集団移転を促進することが適当であると認められる区域をいいます。

## 大貫地区の堤防が80m延伸します

これまで大貫地区では治水対策として堤防整備を継続的に実施しています。今回は用地買収を終えた箇所を先行的に整備することになりました。今回の工事で80m延伸します。



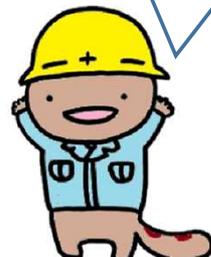
# 江の川流域の内水対策の取組

## 浜田河川 国道事務所

浜田河川国道事務所では、4台の排水ポンプ車を所有しており、豪雨時には、自治体からの排水応援要請により排水ポンプ車を出動させ、排水活動の支援を行っています。



短時間で局地的な大雨が降ると、下水道や排水路から溢れだし建物や土地、道路が浸水することを「**内水（内水氾濫）**」と言います。



## 島根県

排水ポンプ車を2台購入しました。

島根県では、河川の氾濫など浸水被害に備えるため、新たに**排水ポンプ車を2台購入**しました。令和5年梅雨期から運用を始め、大雨などで浸水した現場に出動し、排水ポンプで水を吸い上げて排水することで浸水被害の軽減を図ります。



**排水ポンプ車**は大雨で浸水した土地から水をはき出すための機能を持った車両です。30m<sup>3</sup>/分の能力は学校の25mプールの水を約10分程度で排出することができます。



【排水ポンプ車】  
能力：30m<sup>3</sup>/分 設置人数：5名程度

## ○各自治体の内水対策の取組

### 江津市



災害を想定した操作訓練

可搬式ポンプ大型（3.3m<sup>3</sup>/分）3台、小型（1.2m<sup>3</sup>/分）2台を導入し、市内の水害に迅速な対応が出来るように備えています。

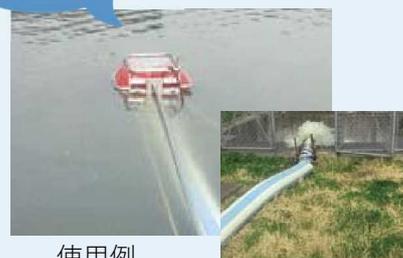
### 川本町



ポンプの設置

可搬式ポンプ大型（3.3m<sup>3</sup>/分）4台を導入しました。尾原堤防に配備した排水ポンプは、令和3年8月出水の際に稼働しました。

### 美郷町



使用例

ポータブル給排水ポンプシステム（4m<sup>3</sup>/分）2台を導入し、多様化する災害状況への対応、迅速な排水作業を行います。

## 問い合わせ先

〒695-0011 江津市江津町672番地4  
江の川流域治水推進室 Tel 0855-54-0377



推進室HP



浜田河川国道事務所Twitter